

Main racing program table with columns for race numbers (18 to 1), horse names, jockeys, trainers, and various statistics.

東京 11 発走 15:40

第35回 ジャパンカップ (G1)

芝2400

馬主名 賞金 推定タイム 重 2.26秒台

本紙の見解 安定性でラブリデー

ラブリデーは今年8戦6勝、二千二百四十に限れば...

馬単 3連単 フォーマーション 1着 81011 2着 81011 3着 81011

相木の単複 東京でゴールドシップが快走するパターンは、たいてい...

確定後情報

1 ラブリーデイ

活力は十分
池江寿師肉体面では筋肉の量が増え、精神面では落ち着きが出た。秋2戦であれだけ走っても回復が早く、まだまだ活力があって、状態は落ちていない。当然①着しが目指していない。

2 トリツプ

トレヴァー・ジョーンズ助手
距離が長いジョーンズ助手が、東京二四にも適性はあっているとされている。前半で温存した力を勝負どころで発揮できるのが持ち味。楽しみに走っている。

3 ワンアンドオンリー

橋口慎師3戦目になるが体調は引き続きいいと思つて、東京二四はベストの舞台。流れてくると持久力勝負の形になれば、もっとやれていい。

4 ジャングルクルーズ

津曲助手東京二四は結果を残している舞台。昨年あたりから確実に力をつけて馬も充実。今の成長度からこのメンバーに入るとどこまで食い込めるか。

5 ペルーサ

津曲助手不利のあった天皇賞も盛り返して、あのメンバー相手に差のない競馬。前々走で勝つてくれた鞍上だし、その点も含めて好走を期待したい。

6 ラストインパクト

松田博師天皇賞は二角で内ラチと接触。結果は仕方ないとして、故障せず無事に上がってきたことが良かった。

7 ショウナンパッパ

上原師腰がパンとしてこへきて本格化。同じ後方からの競馬でも今は余裕がある。自慢の末脚を生かして頑張りたい。

8 イラプト

グラフィアル師バスキエ騎手が希望していた8番枠だし、仕上がりに満足。遅咲きの馬で今後さらに良化していくと思う。距離にも融通がきく。

9 ダービーフィズ

小島太師馬場が悪かったの追い切りは坂路、ポリトラックへ変更。田辺騎手には先週の金曜日に乗ってもらったし、クセはつかんでくれたと思う。相手は強力だが、頑張つてほしい。

10 サウンズオブアース

藤岡健師使つて状態は上がつていて、成長した今なら長距離輸送も問題ないはず。相手はそろそろ、そう力差はないと思うので、いい結果を期待。こも上位有力だが、勝ち切るにはもうワンパンチ欲しい。

11 ミッキークイーン

池江寿師53キロで出られるここに、ゆとりをもって臨める

12 ゴールドシップ

須貝尚師宝塚記念はゲートがすべり、帰郷後の試験や練習ではまったく問題ないので、あとは本番で何もないことを願うだけ。具合はいいので、悔いの残らない競馬をしてほしい。

13 ヒットザターゲット

折り返して行ければ

14 イトウ

カルヴァロ師理想的な枠ではないが、大外でなくて良かった。逃げにはこだわらず5、6番手でも問題はない。満足のいく仕上がりだし、日本の競馬の速い流れも向いていると思う。

15 ショウナンパンドラ

前回以上のデキ

16 カレンミロティック

平田師体調はキープしてきている。レースはジョッキーに任せたいが、少し速めの流れで、持久力勝負になってほしい。

17 アドマイヤデウス

中団につけたい

18 ナイトフラワー

シルゲン師金曜朝もいいキャンターで順調。過去に連れてきたディンドリムと同レベルの実力があって、十分に戦える。東京の馬場も合っていると思う。

19 アドマイヤデウス

橋田師また外枠だが、こ

20 ナイトフラワー

高野師外めの枠だが、東京二四のコース形態なら、天皇賞ほど不利にはならないと思う。申し分のない調整ができて、具合は前回以上。いいレースの展開でも小差。牡馬相手のGIでも互角に渡り合える。

21 ナイトフラワー

速めの流れなら

22 ナイトフラワー

2走よりは不利の少ない条件。跳びが大きく、内で窮屈に走るよりはいいのかも。状態は確実に上向き、中団あたりで運べば、

23 ナイトフラワー

前走は半ば、不利な大外枠も響いた。今年GII 2勝、叩き2戦目で前進可能。実力十分

24 ナイトフラワー

2走よりは不利の少ない条件。跳びが大きく、内で窮屈に走るよりはいいのかも。状態は確実に上向き、中団あたりで運べば、

25 ナイトフラワー

前走は半ば、不利な大外枠も響いた。今年GII 2勝、叩き2戦目で前進可能。実力十分

グリーンチャンネル解説者
黒津 紳一
松原 正行
天皇賞は④着だが、外のハンデがありながら2差。ゴール前の脚は一番だった。このメンバーでも切れ味上位。ムズに馬群をさばれば首位争い必至。

東京11R TMIイ推し1 ラブリーデイ
気配の良さが目立つ デキは高レベル
11R 1600 1000 800 600 200 脚いろ
1 ラブリーデイ 栗 52.7 38.0 12.0 馬なり遅

2 トリツプ 外国招待馬
25 東京芝助 手 90.2 74.3 58.6 42.7 14.5 馬なり
26 東京芝助 手 98.6 67.4 53.8 39.8 13.8 馬なり

4 ジャングルクルーズ
5 南BW稍上野翔 72.4 55.8 41.0 13.6 馬なり併
11 南BW稍杉原 54.0 40.3 13.4 馬なり併

6 ラストインパクト
18 栗CW重助 手 83.5 67.6 52.3 37.8 11.7 直強め
21 栗CW稍助 手 86.5 70.2 54.5 39.7 11.7 馬なり

7 ショウナンパッパ
19 美坂助手 601 444 151 馬なり
22 南BW稍助 手 70.7 55.1 40.2 12.1 馬なり

☆ジャパンCの事前発表馬体重☆
馬名 馬体重(前走比較) 計量日 計量地
1 ラブリーデイ 498 (486)+12 11/26 栗 東京

11 ミッキークイーン
15 栗坂助手 590 432 139 馬なり
19 栗CW不浜 手 85.9 69.2 53.6 39.2 11.8 馬なり

12 ゴールドシップ
28 栗坂助手 549 403 138 馬なり
8 栗CW稍助 手 69.8 55.0 40.3 12.7 直一杯

13 ヒットザターゲット
4 栗坂助手 568 417 129 馬なり
11 栗坂助手 551 392 127 馬なり

14 イトウ
25 東京ダ稍助 手 13.8 14.9 14.4 13.8 16.5 向正面
26 東京ダ不助 手 87.4 72.5 58.9 43.0 14.8 馬なり

15 ショウナンパンドラ
15 栗坂助手 588 426 128 馬なり
22 栗坂助手 604 434 129 馬なり

16 カレンミロティック
19 栗坂助手 551 401 131 馬なり
22 栗CW良助 手 60.1 44.7 15.2 馬なり

血が騒ぐ 山野浩一

ジャパンCの不思議は2分22秒台の速いタイムのレースが、25秒台上的の遅いレースが多く、おおよそ速いレースはハイペースの展開が多いもの、必ずしもスローだから先行馬有利というわけではなくほとんどの勝馬は好位から差して勝っている。改修後のコースレコ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
57.38	51.50	47.80	45.59	44.11	43.33	42.83	42.17	41.68	41.00	40.73	40.59	40.48	40.32	40.22	40.15	40.08	40.00
23.17	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11	17.11
148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2	148.2

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51	456.51
22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22	22.22
33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33	33.33

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9	504.9
226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7	226.7
146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5	146.5

外国騎手紹介

豪の若手実力派。2週前から短期免許で来日。先週府中で4勝。JJCは初騎乗。37歳。ステファン・バスキエ。06年の凱旋門賞優勝。WSJに2度参戦。JJCは04年4着。ブラハ出身。96年からドレイクポイントに活躍。05・11年に独りり短期免許で来日中。独りりデビュー7回。過去JJC4回着。

能力指数について

スタップ欄に1〜100で表示してあります。なお、未勝利馬古馬も含み、不可能なため割愛させていただきます。また障害未勝利戦も同様の視点から能力指数はあります。

東京11R 馬単

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
87.2	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163
146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146

スタップ予想

脚質 指数 騎手 厩舎

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

スタップ欄について

スタップ欄に1〜100で表示してあります。なお、未勝利馬古馬も含み、不可能なため割愛させていただきます。また障害未勝利戦も同様の視点から能力指数はあります。

能力指数

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
87.2	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163
146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146

東京11R 馬単

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
87.2	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184	184
163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163	163
146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146	146

スタップ予想

脚質 指数 騎手 厩舎

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

ゴルドシップはムラ馬のよう

に見えて、「東京」と京外回内では消し。中山内回りと阪神内回りが買える。今年春までは、それが京都で天皇賞(春)を勝ち、阪神内回りの宝塚記念で失態を演じたのだから、もはや人間の浅はかな考えが通用する馬ではなくった。

ゴルドシップはムラ馬のよう

に見えて、「東京」と京外回内では消し。中山内回りと阪神内回りが買える。今年春までは、それが京都で天皇賞(春)を勝ち、阪神内回りの宝塚記念で失態を演じたのだから、もはや人間の浅はかな考えが通用する馬ではなくった。

最近10年間の成績

11R 3連複	11R 3連単
11115 12.6	11110 40.9
11011 14.3	11115 41.6
11112 14.7	11112 46.6
11811 25.5	11115 50.5
11015 25.8	11011 53.0
11012 27.6	11011 55.6
11611 29.4	11511 59.2
11215 30.5	12111 64.5
101115 45.7	11112 65.0
101112 48.0	11211 67.1
11810 48.5	11015 75.9
11812 52.9	12111 77.3
11215 54.0	11511 82.0
11118 57.6	11510 84.9
11815 58.4	11011 88.3
11117 64.3	11111 89.9
11114 65.4	11011 90.6
11610 74.3	11121 95.4
11615 85.8	15111 96.0
11612 90.3	11011 105.0
81011 94.5	15111 107.3
11211 96.0	11118 108.8
101215 101.7	11012 110.4
81115 102.9	11210 124.2
81112 103.4	12110 128.3

ジャパンC優勝馬の前走成績

年	馬名	出走回数	勝利回数	勝利率
2015	英チヤ	1	1	100%
2014	凱旋門	1	1	100%
2013	アルゼンチン	1	1	100%
2012	アムステルダム	1	1	100%
2011	アムステルダム	1	1	100%
2010	アムステルダム	1	1	100%
2009	アムステルダム	1	1	100%
2008	アムステルダム	1	1	100%
2007	アムステルダム	1	1	100%
2006	アムステルダム	1	1	100%
2005	アムステルダム	1	1	100%
2004	アムステルダム	1	1	100%
2003	アムステルダム	1	1	100%
2002	アムステルダム	1	1	100%
2001	アムステルダム	1	1	100%
2000	アムステルダム	1	1	100%
1999	アムステルダム	1	1	100%
1998	アムステルダム	1	1	100%
1997	アムステルダム	1	1	100%
1996	アムステルダム	1	1	100%
1995	アムステルダム	1	1	100%
1994	アムステルダム	1	1	100%
1993	アムステルダム	1	1	100%
1992	アムステルダム	1	1	100%
1991	アムステルダム	1	1	100%
1990	アムステルダム	1	1	100%
1989	アムステルダム	1	1	100%
1988	アムステルダム	1	1	100%
1987	アムステルダム	1	1	100%
1986	アムステルダム	1	1	100%
1985	アムステルダム	1	1	100%
1984	アムステルダム	1	1	100%
1983	アムステルダム	1	1	100%
1982	アムステルダム	1	1	100%
1981	アムステルダム	1	1	100%
1980	アムステルダム	1	1	100%
1979	アムステルダム	1	1	100%
1978	アムステルダム	1	1	100%
1977	アムステルダム	1	1	100%
1976	アムステルダム	1	1	100%
1975	アムステルダム	1	1	100%
1974	アムステルダム	1	1	100%
1973	アムステルダム	1	1	100%
1972	アムステルダム	1	1	100%
1971	アムステルダム	1	1	100%
1970	アムステルダム	1	1	100%
1969	アムステルダム	1	1	100%
1968	アムステルダム	1	1	100%
1967	アムステルダム	1	1	100%
1966	アムステルダム	1	1	100%
1965	アムステルダム	1	1	100%
1964	アムステルダム	1	1	100%
1963	アムステルダム	1	1	100%
1962	アムステルダム	1	1	100%
1961	アムステルダム	1	1	100%
1960	アムステルダム	1	1	100%
1959	アムステルダム	1	1	100%
1958	アムステルダム	1	1	100%
1957	アムステルダム	1	1	100%
1956	アムステルダム	1	1	100%
1955	アムステルダム	1	1	100%
1954	アムステルダム	1	1	100%
1953	アムステルダム	1	1	100%
1952	アムステルダム	1	1	100%
1951	アムステルダム	1	1	100%
1950	アムステルダム	1	1	100%
1949	アムステルダム	1	1	100%
1948	アムステルダム	1	1	100%
1947	アムステルダム	1	1	100%
1946	アムステルダム	1	1	100%
1945	アムステルダム	1	1	100%
1944	アムステルダム	1	1	100%
1943	アムステルダム	1	1	100%
1942	アムステルダム	1	1	100%
1941	アムステルダム	1	1	100%
1940	アムステルダム	1	1	100%
1939	アムステルダム	1	1	100%
1938	アムステルダム	1	1	100%
1937	アムステルダム	1	1	100%
1936	アムステルダム	1	1	100%
1935	アムステルダム	1	1	100%
1934	アムステルダム	1	1	100%
1933	アムステルダム	1	1	100%
1932	アムステルダム	1	1	100%
1931	アムステルダム	1	1	100%
1930	アムステルダム	1	1	100%
1929	アムステルダム	1	1	100%
1928	アムステルダム	1	1	100%
1927	アムステルダム	1	1	100%
1926	アムステルダム	1	1	100%
1925	アムステルダム	1	1	100%
1924	アムステルダム	1	1	100%
1923	アムステルダム	1	1	100%
1922	アムステルダム	1	1	100%
1921	アムステルダム	1	1	100%
1920	アムステルダム	1	1	100%
1919	アムステルダム	1	1	100%
1918	アムステルダム	1	1	100%
1917	アムステルダム	1	1	100%
1916	アムステルダム	1	1	100%
1915	アムステルダム	1	1	100%
1914	アムステルダム	1	1	100%
1913	アムステルダム	1	1	100%
1912	アムステルダム	1	1	100%
1911	アムステルダム	1	1	100%
1910	アムステルダム	1	1	100%
1909	アムステルダム	1	1	100%
1908	アムステルダム	1	1	100%
1907	アムステルダム	1	1	100%
1906	アムステルダム	1	1	100%
1905	アムステルダム	1	1	100%
1904	アムステルダム	1	1	100%
1903	アムステルダム	1	1	100%
1902	アムステルダム	1	1	100%
1901	アムステルダム	1	1	100%
1900	アムステルダム	1	1	100%
1899	アムステルダム	1	1	100%
1898	アムステルダム	1	1	100%
1897	アムステルダム	1	1	100%
1896	アムステルダム	1	1	100%
1895	アムステルダム	1	1	100%
1894	アムステルダム	1	1	100%

成績欄の各馬の上がり時計で「レースの最速上がり」計測時は太字で表記することになりました。検討の際の参考にも。

発見のゴキ



小木曾大祐

初めて見たジャパンCは、ベイザブトラが勝ち、タマモクロス・オグリキャップが②着。そしてトニービンが⑤着。時代は変わり、外国馬は穴馬の位置に、今年も日本馬中心と見て、◎はラブリデー。ゴールドシップとは、対極にいるようなタイプで、非常にレース巧者な馬。派手さはありませんがどの位置・どんな展開でも力を出し切れず。軸馬としての信頼度は高く、相手選びで高配当を狙います。

戻って⑨Rはトレジャーマップ。戻って2走は人気馬ゆえに勝負どころから、外々を追い上げる強引な競馬。並みの馬ならバテて当然、決して勝ち味に遅いわけではありません。今回は強引さは必要ない挑戦者、まだまだ上昇余地を残しています。

競馬人情吉川良

第35回ジャパンCだ。1981年11月22日の、第1回ジャパンCの日の朝の、東京競馬場の空気が忘れられない。パドックのあたり、金髪の女性を連れてたたくさんの男たちが陽気に声をかけあい、どこかの国の競馬場にかけているみたいな気分になってドキドキした。

今年ラブリデーが強いよね。その強さはおれにだって判る。脅かすとなればミッキークインかショウナンパンドラだというのが判る。

「馬券、当てたいよなあ」といっておれの思いに、「ちよっと待て」と声をかける奴がいて、

藤本貴久の「唱題き」



藤本貴久

東京6R ラストダンサー 発売された年末ジャンボ宝くじ。10億円当たったら？の街頭インタビューを目にするが、現実離れしすぎてピンとこない。でも俺ならまず雑誌の裏で見た札東風呂かな。「能力上位。叩かれ本領発揮」

日本牝馬の成績(JC)

- 17年ヘヴンリーロマンス ⑦着
 - 18年フサイチパンドラ ⑤着
 - 19年ウオッカ ④着
 - 20年フサイチパンドラ ⑨着
 - 20年ウオッカ ③着
 - 21年ウオッカ ③着
 - 21年レッドダイヤリア ②着
 - 22年プエナビスタ ②着
 - 22年メイショウベルガ ①着
 - 23年プエナビスタ ⑥着
 - 24年ジェンティルドンナ ①着
 - 25年ジェンティルドンナ ①着
 - 25年ジェンティルドンナ ③着
 - 26年ジェンティルドンナ ④着
 - 26年ハープスター ⑤着
 - 26年デニムアンドルビー ①着
- *内は人気

外国馬(土曜・朝)最終ジャッジ

⑧イラブト 中間の気配から、特に強調出来るのが精神面の強さ。初の遠征でも、物怖じひとつせず、外国馬4頭の中で一番リラックス出来ている。推進力ある走りにも迫力があり、乗り手にも従順。

⑭イトウ カリカリした気性が印象的。直前はマシになったが、レースまで平常心を保てるかは微妙。

⑮イラブトは大物感漂う立ち振る舞い。上がり勝負の前走⑤着なら、日本の馬場にも十分対応可能。迎え撃つ側の筆頭格。

⑯ナイトフラーは状態の良さは強調出来るもの、この枠はなんとも残念。

⑰ナイトフラーは状態の良さは強調出来るもの、この枠はなんとも残念。

クワンタス

第16回チャンピオンズC登録馬

- ガンビット香
- グランシチー
- クリノスターオー
- グレイプランデー
- コバノリッキー
- コーリンベリ
- サウンドトゥルー
- サンビスタ
- ダンリパティ
- ナムラビクター
- ニホンピロアワーズ
- ノンコユメ
- ホッコタルマエ
- ロワジャルダン
- ワンダーアキュート
- フンダーアキュート
- ②ハッピーズプリント
- ③イッシュ
- ④ウタイ

「おまえさんの使う金でな、その3強がらみの馬券が当たったところで、いったい何が始まるんだ？」

そう笑うのだ。

「たしかに。何も始まらない」

おれはうなずくしかない。

ばかみたいに長い年月、おれが馬券をやってきたのは、つまり、人生をおもしろくしたかったから。たいてい金もないのに、ま、人生がそんなにはつまらなくなかなかたのは、馬券のおかげかもしれない。

そんなふうには、プリンカーもシャドーロールも外すというゴールドシップの凄みを見たくなった。馬単⑫①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳

「ちゃんと走れよ！」とおれが書いて、ゴールドシップの奴「日刊競馬」を読まないよ。